

Initial Effects of COVID-19 on Patients with ESKD

Weinhandl ED et al.

JASN April 2021, ASN.2021010009;

DOI: <https://doi.org/10.1681/ASN.2021010009>

全文 URL: https://jasn.asnjournals.org/content/early/2021/04/07/ASN.2021010009?WT_MC_ID=ITL

ESKD 患者に対する COVID-19 の初期効果

ESKD 患者における新型コロナウイルス感染症 2019 (COVID-19) の致死率は 20~30% であることが世界中から報告されている。一方、COVID-19 の集団レベルでの影響については明らかでない。

著者らは、米国メディケアおよびメディケイドのデータを後方視的に解析した。2020 年の epidemiologic week 13~27 の期間における調整相対死亡率は、2017~2019 年の corresponding weeks と比較して、透析患者で 17%ポイント、腎移植患者では 30%ポイント高かった。

COVID-19 による入院割合と過剰死亡率は、いずれも人種間で異なっていた。

ESKD 患者に対する COVID-19 の影響は重篤であり、これらの患者に対して優先的にワクチンを接種することを考慮すべきかもしれない。

要約作成者のコメント：

COVID-19 が ESKD 患者全体の予後に及ぼす影響を検証した研究である。COVID-19 を罹患した ESKD 患者の予後が悪いことは既に知られているが、ESKD 患者全体 (COVID-19 を罹患していない ESKD 患者を含む) で、死亡のリスクが上がることを示した点で意義深く、予防などの公衆衛生面での政策の策定に有用な知見と考える。

要約作成者：麻生飯塚病院腎臓内科 佐々木 彰